

 評価のポイント**CL-1.看護実践能力：ニーズをとらえる力**
[2-1] 回復過程（病期）とケアの優先度の判断

患者Nさん 75歳 男性 脳出血

内科的治療の適応で、降圧剤による治療中。本日3日目。

あなたは新人看護師と2人で、清拭のために訪室すると、患者が嘔吐しており、顔面、髪、衣服、シーツが汚染している。新人看護師が「清拭だけでなく、シーツ交換も必要ですね。」と言い、シーツ交換と清拭の準備をしてきた。

1. Nさんに必要な看護ケアを列挙してください。

嘔吐の原因検索とその対応が必要である。そのためのケアを列挙して欲しい。

例) 清拭、シーツ交換、口腔ケア、拭髪、誤嚥防止体位、誤嚥の確認、吸引の準備、バイタルサイン測定、意識レベルの確認、頭蓋内圧亢進症状の確認、Dr call など

2. その看護ケアの優先順位をつけてください。

業務優先でなく、生命危機など緊急性の高い順番で考えて欲しい。

3. 2の優先順位にした理由も考えてください。

2であげたケアの優先順位が、緊急性・安全性、重要性の高い順番になっているか確認をする。

優先順位の高い順番になっていなかったら、2の順番を変える。

また、清拭など体を動かすことのデメリットも考えられるとより望ましい。